

平成 24 年 03 月 30 日「ウサヒ、はながたベニちゃんに会う」

[印刷用ページを表示する](#) 掲載日：2012 年 3 月 30 日

平成 24 年 03 月 30 日「ウサヒ、はながたベニちゃんに会う」

桃色ウサヒの朝日町探検、平成 23 年度最後の日記です。

昭和たまため箱をヒントに、朝日町のお土産つくった私・中の人とウサヒ。



▲こんな感じにできました。

そして、3月23日(金)

この日は、ある大物マスコットから対談のお呼びがかかり、

なんと山を越えてはるばる車で50分、

ウサヒは WEB マンガの制作メンバーである東北芸術工科大学のメンバーと共に

山形市役所やってきたのです。



▲アシスタントの平野さんの手にはしっかりとお土産が・・・

山形市役所入り口に行くと、そこには・・・



▲緊張の面持ちで市役所へと近づく

(緊張していてももしくはなくても、ウサヒの表情はあまり変わらない)

そこにいたのは・・・



ウサヒ 「は、はながたベニちゃんだー！！」

マンガスタッフ(以後スタッフ) 「そ、そして、高校生たちもいる！！」

【豆知識】はながたベニちゃんとは？

山形市の紅花商人の蔵屋敷から飛び出した女の子。

大好きな山形の宝(人・産業・行事・歴史などなど)を PR するために

いろいろチャレンジする頑張り屋さん。

語尾に「べに～」とつけるのがチャームポイント。

(プロフィールより抜粋)

[山形市役所 はながたベニちゃん公式サイト](#)

頭には紅花、着物はサクラノボ模様、花笠を持った

山形市の人気マスコットキャラクターです。



どうして今回、このような対談が実現したかというと、

ウサヒが、短文投稿サイト「ツイッター」で朝日町の情報を発信していたところ、

同じく山形市の情報発信をツイッターで行っていたベニちゃんと遭遇。

いろいろとお話をしているうちに仲良くなり、

せっかくだから、来年度の野望とか、やりたいコトとかを

もっといっぱい語り合おうということで、今回の対談が実現したのです。



▲ 今回の対談企画をコーディネートしてくれた山形まると推進課の阿部さん。

阿部さん 「今日はおこしいただきありがとうございます。

他のキャラクターとイベントではなく「対談」というのは

私どもも初めてなのですが、楽しくやってみましょう。」

ウサヒ 「はじめての対談がボクって…いろんな意味で器が広いなぁ山形市」

中の人 「ところで、一緒にいる高校生の皆さんは？」

阿部さん 「ベニちゃんの認知度調査や、

企画のアドバイスなどをしていただいている

山形商業高校の産業調査部の皆さんです！」

今回の対談で若者の目線からいろいろな案が出ると、

山形商業高校の皆さんにも同席いただくことになったのです。

阿部さん 「とりあえずエレベーターにどうぞ。」



▲朝日町役場には存在しないシステム「エレベーター」

ウサヒとベニちゃんでエレベーター内は

わりといっぱいいっぱいなのですが……

阿部さん 「大丈夫です、みなさん乗れますので」

といって、高校生4人、ウサヒ、ベニちゃん、阿部さん、ウサヒスタッフ3人が乗り込む



▲朝日町ではあまり見られない光景「寿司詰め状態」

(都心の朝の電車内ではしばしば見かける)

まると推進課のある6階についた一行は、エレベーターを降車

すると、

「こっちーだベニ～」

といわんばかりの小気味良いテンポでベニちゃんがウサヒを先導。



▲信じられないかもしれないが、意外と動くスピードが速い

スタッフ「やはりホームグラウンドだと、動きのキレが違う…」

それに比べてウサビは……」



▲アウェイの雰囲気にもまれてる

阿部さん 「ここがベニちゃんの職場です。」



▲ベニちゃんのデスクを案内してもらう



▲ベニちゃんと同僚のみなさんに写真とってもらった。

職場の皆さんへの挨拶をしたのち、

一行は再びエレベーターに乗り、会議室へと移動。いよいよ対談に臨みます。



▲それにしても、エレベーターとほぼ同じ幅なのに動きがスムーズなベニちゃんに感心

会議室ではベニちゃんから名刺をいただきました。





▲ウサヒは名刺がないので特製ティッシュ(名前入り)を配布

そして、たまて箱もプレゼント





▲たいへん喜んでいただきました。

そして、いよいよ対談スタートです。



まずはお互いの紹介

阿部さんからベニちゃんのこれまでの活動（山形市のPR やゆるキャラグランプリについて）

中の人から、ウサヒのこれまでの活動（桃色ウサヒのあさひまち探検コンテンツについて）

スタッフである東北芸術工科大学の皆さんからは WEB マンガについて

そして、山形商業高校の産業調査部の皆さんからは、ベニちゃんの認知度調査を行った結果などについて

と、それぞれの活動を紹介しました。

せっかく対談ということで中の人から高校生に質問

中の人 「山形県のこういったマスコットって他に知ってる？」

高校生 「ひこにゃん や くまもん なら知ってるけど、山形のキャラクターはあまり…」

中の人 「桃色ウサヒもこういった機会がないとなかなか認知しなかったよね？」

高校生 「そうですね。ベにちゃんとも、こうやって企画をお手伝いするようになってから深く知るようになりました。」



▲ 高校生に質問する中の人…あれ？中の人が外にいる？

企画に参加することで、身近に感じてもらえるようになったご当地キャラクター。

もっと気軽に学生たちとコラボできれば、認知度も上がるかも…

阿部さん 「認知度を上げるっていう意味では

やはり、ゆるキャラ(R)グランプリへの参加もおすすめですよ。」

【豆知識】ゆるキャラ(R)グランプリとは

ゆるキャラ®さみっと協会が主催するご当地マスコットキャラクターの人気投票イベント。

ネットで投票できる。2011年の1位はくまもん(熊本県)

[ゆるキャラ\(R\)グランプリ公式サイト](#)



▲ベニちゃんは昨年ゆるキャラ(R)グランプリに参加

阿部さん 「昨年のグランプリではなかなか PR の期間も少なく

348キャラクター中161位でしたが、

羽生市で開かれたグランプリ参加キャラクターの祭典ゆるキャラ(R)サミットでは

ベニちゃんブースで山形芋煮をはじめとした県の特産品の PR して、

たいへん多くのお客さんに喜んでもらえました。」

(ゆるきゃらサミットは昨年、滋賀の彦根と埼玉の羽生で開催されました。)

中の人「参加は簡単なんですか？」

阿部さん「そうですね、エントリーさえすれば参加できますから。

おそらく今年も11月の後半に開催予定だそうなので、

ぜひウサヒも参加して朝日町を PR してみてはいかがでしょうか？」

昨年は山形からエントリーしたキャラクターは2体だったので

ぜひ山形のご当地キャラクターみんなで上位に食い込んだら、

良い PR になりそうとのことでした。

ウサヒ「産業まつりと、りんごキャンペーンのシーズンだから、

スケジュール次第だけど、ぜひ参加したいなぁ……」



▲ゆるキャラグランプリ参加にあこがれるウサヒ…日程調整がカギか？！

と、ここでウサヒの WEB マンガの作者・船木さんから

スタッフ 「ウサヒの WEB マンガ班からお願いがあるんですが、

ウサヒの WEB マンガにはながたベニちゃんに登場していただくことはできますか？」

阿部さん 「それは敵キャラとしてですか？永遠のライバルみたいな。」

スタッフ 「いえいえ、友情出演的な感じで。」

阿部さん 「なるほど…(ちょっと残念そう)

ぜひ登場させてください。いいよね？ベニちゃん？」

阿部さんの問いにうなづくベニちゃん。

中の人 「(真っ先に看板キャラクターを敵キャラとして使う発想が出てくるあたり、

やはり、まるごと推進課はただものじゃないな…)」

()内は中の人(の心)の声です。

というわけで、ウサヒの WEB マンガにベニちゃんが友情出演してくれることが決まりました。

高校生からはウサヒの知名度アップのため CM などに起用してみてはとか、

自分たちの商品開発で大学生とも連携して行いたいといった意見があげられました。



▲ なんだか会議として成立しているから不思議

そして、最後に、担当の阿部さんとベニちゃんから今後やりたいことが発表されました。

阿部さん 「ベニちゃんは、今年で50周年の迎える花笠まつりの

PR キャラクターでもあります。夏の花笠まつりをもっと盛り上げたいなと

思っているのですが、ぜひ県内のキャラクターみんなで集まって

花笠の時にご当地キャラクターのパレードなんかができたらおもしろいと思うんです。」



▲ 阿部さんから、ベニちゃんの壮大な夢を聞くみんな

阿部さん 「踊りは難しいかもしれませんが、山車に乗ってのパレードとか

おもしろそうですね。そんな今までにないお祭りの盛り上げができればいいなって

ベニちゃんも私も考えてるんです。」

ウサヒ 「うおお、山形のいろんなキャラクターあつまったら、すごいことになりそう。

聞いただけでわくわくしちゃうね。」

阿部さん 「まだまだ、いろんな話し合いは必要だけど、

ぜひ実現したその時は、ウサヒも協力してくれると嬉しいです。」

ウサヒ 「もちろん。中の人忙しいっていても、ウサヒだけでも飛んでいくよ！」

スタッフ 「ぜひ、その模様もマンガで！！！」

中の人 「(見たこともない混沌のまつりになりそう……)

実現したらすごいことになりますね。8月、予定あけときます。」

可愛い外見からは想像できない熱い野望の持ち主。

それが「はながたベニちゃん」！



▲ベニちゃんグッズもいろいろあるよ。市役所の地下の売店で買えたよ(宣伝)

ということで、1時間におよぶ対談企画はこれで終了。

最後はみんなで記念撮影！



みなさん本当にありがとうございました。

4月からも桃色ウサヒは朝日町の PR のためにがんばります。

.....

.....

ベニちゃん 「せっかくだから、

ベニちゃんのおすすめスポットでお茶しようベニ～」

と、まさかの延長提案。

ウサヒ 「マジで！いくいく！！」

ベニちゃん 「じゃあ、山形紅の蔵に集合ベニ！」

ということで、このお話、もうちょっとだけ続きます

ウサヒ紅の蔵に行くに続く > >